

1. 総合型選抜【事前面談型】〈専願制〉

I. 総合型選抜【事前面談型】の流れ

面談申込	本学 Web サイト [https://www.kusa.ac.jp/exam/filing-interview/] にアクセスし、「総合型選抜【事前面談型】面談申込」をクリックしてください。希望する区分の面談申込締切日 24 時まで に申込みを完了してください。 ※150～250 字程度の入力があります。まず、アクセスしてご確認ください。
書類準備	得意特化特待生の選考を希望する方は、インターネットでの面談申込時に「得意特化特待生の選考を希望する」にチェックマークを入れてください。あわせて、「専用宛名用紙（巻末様式9）」を使用して、「総合型選抜 活動記録報告書（巻末様式8）」および「証明書類」を面談申込締切日（必着）までに簡易書留で郵送してください。
受付票の受け取り	面談申込内容を確認のうえ、大学から受付票を郵送します。 なお、申込内容確認のため、発送まで2、3日いただくことがあります。
面談日	面談日、集合時刻などお間違いのないように注意してください。 ※受付票をお持ちください。また、芸術学科を希望の方は作品の持参が必要です。 ※会場、時間を変更する場合があります。その場合は事前に連絡しますので指示に従ってください。
面談結果通知書の受け取り	面談結果通知日に文書にて出願許可・不許可を通知します。 得意特化特待生の選考希望者に対しては、特待生の選考結果も併せてお知らせします。
出願	出願許可となった方は、出願期間内にインターネット出願サイトより手続きをしてください。また、検定料と調査書の提出が必要となります。 ※出願後から専願となります。
合格発表	合格発表日に文書にて通知します。 ※通知書には受験番号が記載されています。これは入学手続きで必要となりますので入学まで大切に保管してください。 ※受験番号は「入試特待生チャレンジ制度」の利用時にも必要となります。
入学手続	締切日までに必ず学生納付金（学費等）を納入してください。納付方法やその他提出が必要な書類については、合格通知書に同封されている『入学ガイド』に記載しています。
入学まで	学力の維持・向上を図るために各学科から課題が出されます。

II. 総合型選抜【事前面談型】とは

総合型選抜【事前面談型】とは、本学で学ぶことを強く希望する意欲的な方を対象とした入試です。従来の面接などによる口頭試問や学力試験を課す選抜方法とは異なり、志願者の方が提出されたエントリーシートをもとに、学部学科と志願者の方が十分な時間をかけて面談を行うものです。面談に際しては、志願者の方の学びたい内容と各学部学科の「教育方針および求める人物像」が合致しているか時間をかけて確認します。志願者の方には学部学科について気になる点等を質問していただきます。これにより、学部学科と志願者の方との間で接点が見いだせ、志願者の方の多様な能力や資質を適切に評価できると考えています。

本学では、明確な目的意識を持った受験生を受け入れることを目的に、総合型選抜【事前面談型】を導入しています。この入試選抜では、持参作品、実態調査または基礎知識調査、面談などにより、本人のやる気、将来の可能性などを総合的に評価します。

III. 学部・学科および募集人員

募集人員については 11 ページを参照してください。

※定員を充足した場合、募集しないことがありますので入試広報部まで問い合わせてください。

Ⅳ. 出 願 資 格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、本学での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学できることを確約できる者。

- (1) 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)および2024年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

Ⅴ. 面 談 に つ い て

① 面談日および面談申込期間

区分		面談申込期間	面談日	面談 結果通知日	出願期間	合格発表日
Ⅰ期	A	2023年 8月 1日(火) ～2023年 8月18日(金)	2023年 8月28日(月)	2023年 9月 1日(金)	2023年 9月 5日(火) ～2023年 9月12日(火)	2023年 11月 1日(水)
	B	2023年 8月 1日(火) ～2023年 9月 8日(金)	2023年 9月14日(木)	2023年 9月22日(金)	2023年 9月27日(水) ～2023年10月 3日(火)	
Ⅱ期	A	2023年11月 1日(水) ～2023年11月14日(火)	2023年 11月24日(金)	2023年 12月 1日(金)	2023年12月 5日(火) ～2023年12月11日(月)	2023年 12月18日(月)
	B	2023年11月 1日(水) ～2023年12月14日(木)	2023年 12月21日(木)	2023年 12月28日(木)	2024年 1月 5日(金) ～2024年 1月11日(木)	2024年 1月17日(水)
Ⅲ期	A	2024年 2月 1日(木) ～2024年 2月13日(火)	2024年 2月16日(金)	2024年 2月22日(木)	2024年 3月 1日(金) ～2024年 3月 7日(木)	2024年 3月13日(水)
	B	2024年 2月 1日(木) ～2024年 3月11日(月)	2024年 3月14日(木)	2024年 3月15日(金)	2024年 3月18日(月) ～2024年 3月20日(水)	2024年 3月25日(月)

※エントリー時に事前面談日を必ず選択してください。

※申込書類を郵送する場合は、必ず**希望する事前面談日の面談申込締切日(必着)**までに提出してください。

インターネットから面談を申し込む場合も**希望する事前面談日の面談申込締切日の24時**までに登録してください。

※原則として、事前面談日および面談会場については、本学指定のとおりとします。

② 面談申込

インターネット申込サイトから面談申込を行ってください。

本学 Web サイト [<https://www.kusa.ac.jp/exam/filing-interview/>] にアクセスし、「総合型選抜【事前面談型】面談申込」をクリックしてください。希望する面談申込期間内に申し込みを完了してください。

③ 面談申込の注意事項

- ・必ず希望する面談日(Ⅰ期～Ⅲ期, A～B)を選択してください。
- ・同一学科に複数回の申し込みをすることはできません。
- ・150～250文字程度の入力項目が3つあります。一度インターネット申込サイトへアクセスして項目を確認のうえ原稿を準備して面談申込されることをお勧めします。
- ・得意特化特待生の選考を希望する方は、「得意特化特待生の選考を希望する」にチェックマークを入れてください。あわせて、「専用宛名用紙(巻末様式9)」を使用して、「総合型選抜 活動記録報告書(巻末様式8)」を面談申込締切日(必着)までに簡易書留で郵送してください。

- ・芸術学科申込者のみ、持参作品の種類および形態を入力する欄があります。下記の入力例を参考にして登録してください。

〈入力例〉

種類	形態
動画, ゲーム, web デザイン, イラスト, 立体造形, 彫刻, 染織, 水彩画など	現物または CD, DVD, USB メモリ, 写真など

※作品をアピールしやすい持ち込み形態をご自身でお選びください。

※データで持ち込む場合は、使用ソフトやファイル形式も入力してください。

※芸術学科申込者で、本学主催の「倉魂!高校生コミックイラスト+現代アートコンクール」で入選以上となった方は作品の持参を免除します。対象者は、インターネット申込サイト内の「持参作品」の欄にその作品のタイトル等を入力し、それを証明する資料を面談時に持参してください。

※持参作品について不明な点があれば、入試広報部(TEL:086-440-1112)までお問い合わせください。

④ 面談受付の通知

申込内容を確認のうえ、大学から受付票を郵送します。なお、申込内容確認のため、発送まで2、3日いただくことがあります。

Ⅵ. 面 談 会 場

受験地…倉敷

詳しくは59ページ以降の「22. 試験会場について」を別途参照してください。

Ⅶ. 時 間 割

時間割 A		時間割 B	
集 合	9時20分	集 合	12時50分
実態調査または 基礎知識調査	9時30分～10時10分	実態調査または 基礎知識調査	13時00分～13時40分
面 談	10時15分～	面 談	13時45分～

※「時間割 A」を基本とします。ただし申込多数の場合などには「時間割 B」を案内することがあります。時間割は受付票でご確認ください。

※面談は、原則申し込み受付順に行います。

Ⅷ. 選 考 方 法

次の各項から、学力を構成する三つの要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）および勉学意欲、将来の可能性を総合して選考のうえ、合格者を決定します。

学 科	選 考 方 法
芸 術 学 科	「面談」、「持参作品（複数可）」および「実態調査【これまでの各自の表現や創作活動】（40分）」による総合評価。 ※本学主催の、「倉敷！高校生コミックイラスト+現代アートコンクール」などの入選者は持参作品免除。 対象者はそれを証明する資料を面談時に持参してください。
生 命 科 学 科 生 命 医 科 学 科 動 物 生 命 科 学 科	「面談」および「基礎知識調査（40分）」による総合評価。 ※基礎知識調査は、化学、生物、英語から2科目を選択する。
健 康 科 学 科	「面談」および「基礎知識調査（40分）」による総合評価。 ※基礎知識調査は、保健体育とする。

出題範囲

化学・・・化学基礎

生物・・・生物基礎

英語・・・コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ

保健体育・・・保健体育

Ⅸ. 出 願 手 続

出願許可通知を受けた方は、出願手続を行ってください。

① 出願申込（インターネット出願）

出願期間内にインターネット出願サイトから出願申込をし、入学検定料の支払いを行ってください。

※インターネット出願の詳細については、44ページ以降の「13. 出願について」を参照してください。

② 入学検定料

検定料……………35,000円

詳しくは49ページの「Ⅱ. 入学検定料」を別途参照してください。

③ 出願書類の郵送

市販の封筒にインターネット出願から印刷した宛名ラベルを貼付し、出願書類提出期限（必着）までに書類を提出してください。

※出願書類提出期限は48ページを参照してください。

X. 合格発表

合格発表日に合格通知書および入学手続書類を本人宛に速達郵便にて郵送します。

※総合型選抜ではインターネットによる合否案内を行いません。

XI. 得意特化特待生制度

2022年度入試より施行している入試特待生制度「得意特化特待生」は、スポーツ、文化・芸術、自然科学および社会科学の活動または資格取得等において優れた成績を収めた者を対象とした制度です。得意特化特待生の選考希望者は、総合型選抜【事前面談型】申込の際に「活動記録報告書（巻末様式8）」を記入のうえ、活動記録を証明する書類を添付し本学に郵送してください。

種類	選考対象	人数	免除内容
得意特化特待生	「書類審査」、「面談」および「実態調査または基礎知識調査」による総合評価で選考します。	全学で40名以内	在学中（4年間）の授業料を半額免除

※特待生に選出された方には面談結果通知と同時に、特待生選考結果をあわせてお知らせします。

※本制度は経済的支援として実施するものであり、入学者選抜の合否には一切関係ありません。

※当該特待生に選出された場合は、後期授業料を免除します。

※当該特待生の資格は4年間継続しますが、休学、転学部・転学科、一定の学業成績水準を下回ったとき、また入試特待生としてふさわしくない行為があったときは、その資格を取り消すことがあります。加えて、当該特待生は、課外活動の継続や資格取得に対する意欲があること、もしくは正課に準ずる活動および課外活動において特に優秀な成績を収めることが条件となります。

XII. 得意特化特待生の選考実績

これまで得意特化特待生で評価された大会やコンクール、資格の実績の一例です。成績・戦績は省略しています。

スポーツ系大会

全国高等学校新体操選抜大会新体操男子団体
中国高等学校バスケットボール新人大会
中国高等学校バスケットボール選手権
全国高等学校バスケットボール選手権大会
日本高等学校選手権水泳競技大会
全日本高等学校ソフトテニス選手権大会
全国高等学校空手道選抜大会
全国高等学校女子ソフトボール選手権大会
中国高等学校駅伝競走大会
国民体育大会ボルダリング競技
全国高等学校選抜レスリング大会
四国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会
全国高等学校スケート競技選手権大会フィギュア競技
中国高等学校新人バレーボール大会

文化系大会・コンクール

倉魂！高校生コミックイラスト+現代アートコンクール
全国高校生デザイン画コンクール
全国高等学校総合文化祭
全日本高校デザイン・イラスト展
高校生国際美術展
全国学芸サイエンスコンクールポスター/デザイン部門高校生の部
全国高等学校総合文化祭自然科学部門ポスター発表
おかやまSDGsアワード
全道高等学校演劇発表大会
全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール
中国合唱コンクール
チアリーディング日本選手権大会
全国高等学校ダンスドリル冬季大会
バトントワーリング全国大会

資格

アグリマイスター顕彰制度シルバー
ジュニアマイスター顕彰制度シルバー
日本漢字能力検定準1級
実用英語技能検定準1級
TOEIC® Listening & Reading Test 740点以上
TOEFL iBT® 60点以上
TOEFL PBT 550点以上
GTEC（3技能）740点以上
GTEC（4技能）1190点以上
日商簿記検定2級
全商簿記実務検定試験1級
全商英語検定試験1級
全商商業経済検定試験1級
全商情報処理検定試験プログラミング部門1級
全商情報処理検定試験ビジネス情報部門1級
全商ビジネス文書実務検定試験1級
全商ビジネス計算実務検定試験（普通計算部門）1級
全商ビジネス計算実務検定試験（ビジネス計算部門）1級
※全商の資格は2つ必要です。

その他の活動

生徒会長
地域における政策、ビジネス、環境等の企画において主要新聞等に掲載された者
MFJモトクロスプロ競技ライセンス国際B級

XIII. そ の 他

〔入試特待生チャレンジ制度〕

総合型選抜【事前面談型】に合格した場合、次の入試区分で特待生等を目指す「入試特待生チャレンジ制度」を利用することができます。詳しくは41ページの「①入試特待生チャレンジ制度」を参照してください。

〔I期合格者が利用可能な選抜区分と入試特待生制度〕

総合型選抜【文武両道型】・・・・・・・・・・文武両道特待生

学校推薦型選抜【推薦K方式（広域型）】・・・特待生Ⅱ，特待生K，入試特別奨学生

一般選抜【前期A，前期B】・・・・・・・・・・特待生Ⅰ，特待生Ⅱ

〔Ⅱ期合格者が利用可能な選抜区分と入試特待生制度〕

一般選抜【前期A，前期B】・・・・・・・・・・特待生Ⅰ，特待生Ⅱ

※一般選抜【前期A，前期B】で入試特待生チャレンジ制度を利用する場合、**検定料が免除**となります。（49ページの「入試特待生チャレンジ制度を利用する場合の一般選抜【前期A，前期B】の検定料」参照）